

2020
May
5

ほかほかだね
(4月23日 南那須図書館周辺)

なす からす やま

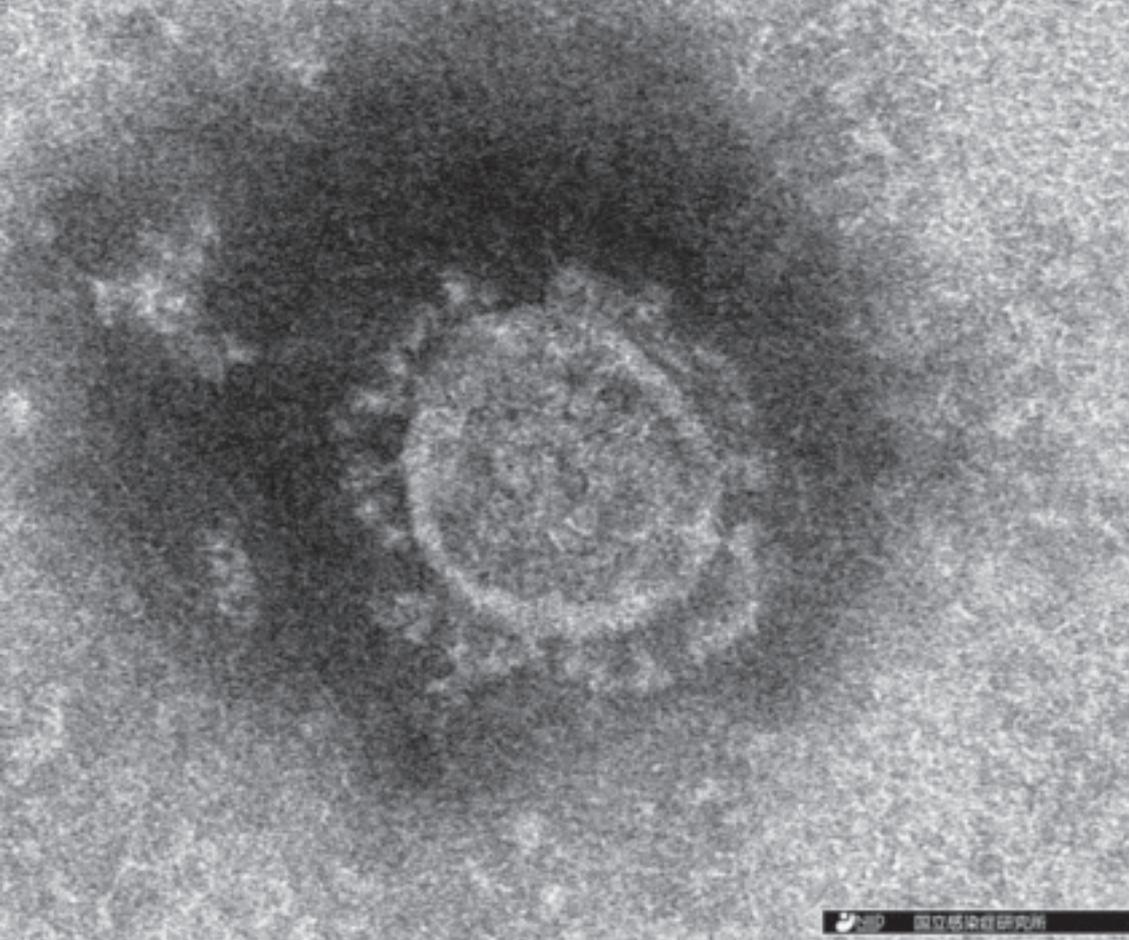
No.176

Public Relations Magazine of Nasukarasuyama City

特集 新型コロナウイルス感染症	2
第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略	8
どうなる！市役所 神長地区の検討結果	10
市キヤッチャフリースが決定！	12
入学式・入園式	13
インフォメーション	14

新型コロナウイルス感染症

市民の危機意識が重要に



新型コロナウイルスの電子顕微鏡写真（国立感染症研究所提供）

新型コロナウイルス感染症は、4月に入って全国で感染が拡大しています。世界各国の感染者は4月28日現在で304万人を超え、死者数は21万1000人を上回るほど先の見通せない状況が続いています。感染者数が101万人以上と最も多いアメリカでは、死者が5万6000人を超え、イタリアの死者数も2万6000人以上となり、都市機能が大きく損なわれています。

7都府県に緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染症については、先月号でもお知らせしました。ま

ずは、その後の経過から見てみましょう。

政府は、感染拡大を受けて4月7日、7都府県（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県）



上から、イメージ写真／市役所窓口も手作りの間仕切り版で対策／感染防止に手指の消毒が効果的

川県・大阪府・兵庫県・福岡県に「緊急事態宣言（※1）」を発令しました。期間は、5月6日（金）までで、これを受け東京都をはじめ対象の都府県では、対象施設に休業を要請しました。

また、緊急事態宣言の対象となっていない地域でも、危機意識の高まりから独自の緊急事態を宣言し、不要不急の外出や飲食店への出入り自粛を要請する例が続々と出ています。

県内でも感染拡大

栃木県内でも、4月6日（月）から10日（木）までの5日間で15人の感染が確認されたほか、9日（水）には、県北地区で初めて感染が確認されるなど急激に拡大し、27日（月）現在の感染者数は54人になりました。

感染者数の増加に伴い、県では、10日（金）、緊急事態宣言の対象区域の7都府県および県内全域での不要不急の外出自粛を要請し、週末に限らず平日の外出自粛も求めました。

また、さらなる感染拡大に備え、医療態勢の強化も図られ、PCR検査（※2）の検査装置を追加整備し、1日の最

（※1）緊急事態宣言：都道府県知事が、住民に対し期間と地域を定め、たうで不要不急の外出を自粛するよう要請できるほか、事業者などに対して店舗や施設の制限を要請できるようになるもの。

（※2）PCR検査：体内に存在する微生物が持っている遺伝子をターゲットにし、細菌やウイルスなどの顕微鏡では見ることのできない病原体の有無を確認するための検査。

大検査件数を増やすなどの対策がとられました。

市内の学校は再休校

県では、県立学校を9日（水）から休校とすることを決め、市内の烏山高等学校や南那須特別支援学校も休校となりました。市内の小・中学校も、近隣市町で感染者が発生したことを受け、13日（月）から再度、臨時休業となりました。

市の教育委員会では、小学校の臨時休業による児童の居場所を確保するため、全ての小学校での児童預りを開始。15日（水）からは、放課後児童クラブでも午後からの受け入れを始めました。また、幼稚園は22日（水）から休園、保育園は登園自粛を呼びかけました。

戦後初、山あげ祭中止

先月号でもお知らせしましたように、新型コロナウイルス感染症の影響で市内の大小様々なイベントが中止または延期となりました。今年の山あげ祭も、4月10日（金）、市役所で開かれた山あげ祭実行委員会と烏山山あげ保存会による緊急合同会議において、中止とする

ことを決定しました。

山あげ祭は、平成28年にユネスコ無形文化遺産に登録された「烏山の山あげ行事」を行う祭りで、450余年の歴史の中で中止となるのは、記録の残っている限りでは戦時中のみで、戦後初の異例の事態となりました。

今年の山あげ祭は、東京2020オリンピックの開会式と同日の7月24日（金）から26日（日）までの予定で準備を進め、オリンピックに訪れた外国人観光客を呼び込もうと新たな試みを検討してきただころです。

苦渋の決断により中止となつてしまった山あげ祭ですが、緊急合同会議では今年の当番町「日野町」が来年も当番町となることも決定しました。

緊急事態宣言 全国に拡大

急速な感染拡大や、緊急事態宣言の出ている地域の外へ人が移動する動きが問題視されたことから、政府は、4月16日（水）、緊急事態宣言を40道府県に追加発令し、全国で不要不急の外出を控えるよう要請しました。

これにより、栃木県内でもショッピングモールや映画館、スポーツジムなどが原則として閉鎖されることになりました。

市役所でも、感染拡大を防止するため、窓口への間仕切り設置や可能な範囲でのテレワーク導入の検討、窓口延



市内の観光拠点や図書館、スポーツ施設なども軒並み休館の措置がとられました

支援制度を拡充

新型コロナウイルスの感染拡大により、経済活動や国民生活に大きな影響が及んだことから、国では、一律1人10万円の給付制度を進めるほか、個人事業主に対する持続化給付金、傷病手当金、生活福祉資金貸付制度などの各種制度を創設して個人や企業を支援しています。

県においても、休業要請に応じた事務所に最大30万円の新型コロナウイルス感染症拡大防止協力を設けたほか、中小企業への経営安定資金、地域外来・検査センターの設置、軽症者用療養施設、入院病床の確保など様々な支援制度を定めました。

本市においては、業績の悪化してい



川俣市長にマスクやアルコールジェルを手渡す大窪代表取締役

る中小企業に新型コロナウイルス感染症緊急対策資金制度を創設したほか、県の協力金に10万円を上乗せする制度、納税猶予・水道料金支払期限の猶予といった特例措置など様々な対策を進めています。(表1)

子どもたちのために あなたがかい支援広がる

4月20日(月)には、(株)Camelia(大窪武彦代表取締役)から市に不織布マスク1万枚、ウエットティッシュ120個、アルコールハンドジェル1152本、加湿式マイナスイオン発生機5個、空気清浄機3台が寄附されました。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴

い、2月頃からマスクをはじめアルコール消毒液などが全国の店頭から消え、市場で品薄状態となっています。市では、今回寄附された品々を、寄附者の意向を踏まえて子どもたちのために有効に活用することとしています。

下境出身の大窪代表取締役は、「マスクなどが不足していると聞き、故郷のためにできることをしたいと思った。子どもたちには、手洗いなど基本的なことをしっかりと行い、マスクやウエットティッシュを使って予防してほしい」と話していました。



急激に感染者数を伸ばす新型コロナウイルスの影響は、最前線の現場に立つ全国の医療従事者への差別や偏見にまで及んでいます。「広報なすからすやま」では、今回、特集を組みましたが、状況は刻一刻と変わっています。5月号を編集中の4月末から発行までの2週間で状況は大きく変わる可能性もありますが、人と人との接触を減らして感染拡大を防止する対策に変わりありません。外出自粛や手洗い、消毒の徹底、健康管理を心がけ、正確な情報を得て感染を防ぐ行動が欠かせないと思います。

(表1) 市の新型コロナウイルス感染症支援制度

(4月24日現在)

区分	支援策	内容	対象	問合せ
相談	新型コロナウイルス感染症の相談	新型コロナウイルス感染症に関する相談、感染の予防に関すること、発熱の症状が出たときの対応についての相談受付	相談希望者	新型コロナウイルスコールセンター ☎0570-052-092
	上下水道料金に関する相談	上下水道料金の支払いを期限までに行うことが困難な場合の相談受付	上水道・下水道の使用者	上下水道課 ☎0287-84-0411
納税	納税を猶予する「特例制度」(予定)	1年間、納付を猶予します。 ※関係法案が国会で成立することが前提です。	「前年同期に比べ収入が約20%以上減少」および「一時的に納税が困難」	税務課 ☎0287-83-1114
	納期限の延長	軽自動車税と市県民税の納期限を1か月延長します。	納税該当者	
給付金	傷病手当金の支給	感染または感染が疑われるため働くことができなくなった場合に傷病手当金を支給 ※支給要件、支給額、適用期間などは要相談。	国民健康保険および後期高齢者医療制度の加入者で、給与などの支払いを受けて雇用される人	市民課 ☎0287-83-1116
	子育て世帯への臨時特別給付金	4月分の児童手当の対象児童1人につき1万円を支給(3月分の対象児童であれば、4月から新高校1年生でも対象)	児童手当の受給者 (特例給付の受給者を除く)	こども課 ☎0287-88-7116
融資制度・協力金	新型コロナウイルス感染症緊急対策資金の融資	売上が減少するなど、業績が悪化している市内の中小企業者向けの融資制度 ・資金用途：経営の安定に資する運転資金 ・限度額：1000万円 ・返済期間：5年以内(据置期間1年以内) ・利率：1.0% ※利用には栃木県信用保証協会の保証が必要です。	最近1か月間の売上高などが前年同月に比べて3%以上減少しており、かつ、その後2か月間を含む3か月間の売上高などが3%以上減少することが見込まれる人など	商工観光課 ☎0287-83-1115
	感染拡大防止協力金	県の協力金に市独自の協力金を上乗せ(1事業者あたり一律10万円)	市内で営業する県の協力金受給事業者	
貸付金制度	生活福祉資金貸付制度	○緊急小口資金(休業者向け) 緊急、かつ、一時的に生計維持が困難な場合に少額の費用を貸付 ・貸付上限額：10万円以内 ※条件により上限額20万円以内	○緊急小口資金 休業などにより収入の減少があり緊急、かつ、一時的な生計維持のため貸付が必要な世帯	社会福祉協議会 本所 ☎0287-88-7881 烏山支所 ☎0287-84-1294
		○総合支援資金(失業者向け) 生活再建までの間に必要な生活費用の貸付 ・貸付上限額：月20万円以内(2人以上世帯) 月15万円以内(単身世帯) ・貸付期間：原則3か月以内	○総合支援資金 収入の減少や失業などにより生活に困窮し、日常生活の維持が困難な世帯	

新型コロナウイルス感染症の拡大により、市内でも市民生活をはじめ経済活動や学校生活、病院など多方面にわたり大きな影響が生じています。そこで、関係者の思いをインタビューしましたので紹介します。

学校の臨時休業を有効に活用して

市教育委員会教育長 田代和義さん

悪化はとも心配しています。春の学校行事も中止や夏休み以降に延期となってしまうでしょう。放課後児童クラブでの受け入れも限界があることから、市内の全小学校で児童が



突然の長い準備期間を前向きに考えたい

山あげ祭・日野町若衆団筆頭世話人 黒須正明さん

今の思いは、お祭りの中止を受けとても残念ということ。しかし、今やるべきではないことも確か、実際にいつになったら終息するのか



過ごせるよう対応したほか、各学校の先生が週に1〜2回ほど家庭訪問をしています。今回の臨時休業によって指導できなかった授業は、夏休みを短縮するなどして対応していく予定です。

子どもたちには、この休校期間に、読書や自主学習に励んでほしいです。また、自分の将来の目標をゆつくり考え、そのためには何が必要かを考えたり、家族との対話の時間を持つたりして、休校期間を有効に使ってほしいと考えています。



学校からは児童・生徒の姿も消えた

急速な感染拡大により、市内の小・中学校も3月に突然の臨時休業となるなど、難しい対応に迫られました。予定では、4月に再開するわけでしたが、近隣市町で感染が確認されたため再休校となってしまいました。始業式と入学式も簡略化して短時間での式典でしたが、自作のマスクを着用している児童・生徒も多く、感染拡大防止への意識は高まっていると思います。

子どもたちも前例のない長期間の休みになってしまったため、学習課題を出してはいるものの、授業がないことによる子どもたちの学習環境の



山あげ祭のにぎわいも1年間延期となった

先が見えない中、開催によって感染が拡大したら大変なことになる。私は、10年間世話人をしており、6年前の当番でも筆頭を務めました。この6年間は長いようで短かったですが、来年の当番も任されることに

なったので、これからはさらに長いと思います。

今年のお祭りに向け、舞台装置の修理、網代や和紙の準備など2月の初めから作業を進めていました。また、観光客の和紙貼り体験なども計画していました。若衆も新型コロナウイルス感染症に対する不安を抱えながら作業を続けるなか、県内で感染確認されてからは、開催は厳しいだろうと考えていました。

来年に向けては、この状況が落ち着いてから作業を再開し、良いお祭りができるようにしたいです。準備期間が延びたことにより、できることも増えると思うので、楽しみにして欲しいです。

地域医療の拠点維持のため水際対策を推進

那須南病院病院長 宮澤保春さん



新型コロナウイルス感染症は、感染対策上とても厄介なウイルスだと思っています。このウイルスは、重症化する人がいる一方で、軽症だったり、症状がない人がいたりして、それぞれが感染源になります。新型コロナウイルスエンザやエボラ出血熱、SARSなどは、危険度は高いものの広がり局所的に治まることが多かったのですが、新型コロナウイルスに関しては、中くらいに強くて、無症状のキャリアをたくさん生むことが、世界的な広がりにつながっています。

病院内にウイルスが入ってしまうと、目に見えないため、注意していても通常の感染症よりもさらに院内感染が起こりやすくなってしまいました。万が一、院内感染が広がってしまったら病院機能がダウンし、この地域全体の医療に大きく関わって

るので、病院内にウイルスが入らないように対策を施しています。

現在、面会を全面的に禁止していますが、患者さんにもご家族にも負担になっていると思います。家族との面会は、とても大事な療養の一つですが、入院患者の命を守るためにやむを得ない状況です。院内の看護師やリハビリのスタッフでケアをしながら治療・療養が進むよう努力しています。また、感染対策を立てるため院内の委員会で協議や準備を進めています。

今、一番困っているのは、手指消毒用のアルコール製剤が通常のルー

トでの納入が難しくなってきたことです。手洗いの徹底とリスクに応じたアルコールの使用で対応して何とかしのいでいます。

今後、医療者としてやるべきことを肅々ときちんとやることに注力していきたいと考えています。

病院を受診する人には、院内感染を防止するためにも新型コロナウイルスに感染した症状が明らかかな場合は、帰国者・接触者相談センターに連絡してください。4月23日(木)から、内科の午後の診察は、発熱症状のある人に対応することになりましたので、事前に電話で連絡してからの受診してください。また、そのほかの患者さんは、午前中の来院をお願いします。地域医療を維持するため、院内に

1年延期は残念だが心機一転して来年に臨む

東京2020オリンピック聖火リレーランナー 菊池正一さん

新型コロナウイルス感染症のまん延で、「東京2020オリンピックの聖火リレー延期」との一報を受けたのは、3月24日(火)の夕方です。その時は、本当につかりしました。日頃から健康のためにマラソンをするなど、走る準備も気持ちも万端だったからなおさらです。

昭和39年の東京オリンピックでは同級生が聖火リレーの伴走をしたこ



とや、最終ランナーを務めた坂井義則さんが聖火台に乗り点火を行った



院内感染防止のため万全の対策を施します

ウイルスを入れない対策を施していますので、ご不便をおかけしますが、事態を冷静に捉え、市民の皆さんにもご協力をお願いします。

ことがとても印象に残っています。いつかは自分も聖火リレーに参加したいと思っていました。

来年の聖火リレーでは、優先的にランナーとして走ることができると聞いていますので、まずは一安心しています。一生に一度のめったない機会なので、このまま体力づくりを続けたいと思います。早く、この状況が改善して、今年の分まで楽しみながら地元を走れることを願っています。

INTERVIEW

「コロナ危機に立ち向かう声」

特殊詐欺を撃退！ 機器設置を補助します

全国的に大きな問題となつて
いる「振り込め詐欺」などの防
止に効果を発揮する「特殊詐欺
撃退機器」の設置補助制度が4
月1日から始まりました。

この撃退機器は、電話をかけ
てきた相手に「詐欺防止のため
会話内容が録音されます」と警
告のアナウンスを流して会話を
自動録音する機能や、迷惑電話
番号からの電話を自動判別する
機能をもった電話機やアダプタ
のことで、様々なメーカーから
発売されています。

市では、65歳以上の独居世帯
主や、同居親族がすべて65歳以
上の世帯主で、市税などの滞納

がない場合、撃退機器の購入や
設置費の半額以内、5000円
を上限に補助することにしまし
た。（購入や設置は市内業者に限る）

オレオレ詐欺や架空請求詐欺
に代表される特殊詐欺は多岐に
わたり、最近では、マイナ
バーやオリンピック、新型コロナ
ウイルス感染症などの社会情
勢に便乗したケースが増えてい
るそうです。一方、「アポ電」な
どの不審な電話から強盗事件に
発展する事例も各地で報告され
ています。

特殊詐欺防止のほか不審電話
や迷惑電話への効果も期待でき
るとされるこの機器。補助申請



について、詳しくは商工観光課
商工振興グループ（☎0287-183
1115）までお問い合わせくだ
さい。



田代教育長にお守りを手渡す同会のメンバー

交通安全母の会が

新1年生に手作りのお守り

交通安全母の会（柳田京子会長）

では、4月20日（月）、田代和義教
育長に交通安全のお守り約24
0個を手渡しました。このお守
りは、市内5つの小学校の新入
生のために、会員有志らが手作
りしたもので、お守りの着物の
部分にはカラフルな鳥山和紙が
使われています。

柳田会長は、「同会では、30年

近くこの活動を続けてきた。一
つ一つ心を込めて作ったので、
子どもたちには、6年間お守り
を大切に身につけ、交通事故に
遭わないよう気をつけてほしい。
これからも活動を続け、地域の
子どもたちの安全を見守りた
い」と話していました。

なすからブランド認証制度 新たに8品目を認証

市では、平成30年度から始まった「なすからブランド認
証制度」に新たに8品目を追加して認証しました！

今回、認証したのは、「中山かぼちゃロール（パティス
リー・ヒラサワ）」、「米粉スコーン（彼処珈琲）」、「那須野紅茶
（鳥山製茶工場ほか）」、「鳥山和紙製品（和紙会館ほか）」、「国
見のみかん（国見みかん生産組合）」、「清酒 東力士（鳥崎酒
造ほか）」、「蔵元本格仕込リキュール&ワイン（鳥崎酒造ほ
か）」、「花よめうどん（野尻商店ほか）」で、これによって
認証品は18品目となりました。（ ）内は取り扱い場所

この認証制度は、独自の基準に適合する品質を備え
た市の特産物や技術などを「なすからブランド」とし
て認証することで、認知度を上げ、流通や販路の拡大
産業振興、地域経済の活性化などにつなげようとい
うものです。

これらの認証品の有効期間は3年間で、今後、メ
ディアを使った情報発信や、市内外のイベントなど
の周知活動により、知名度向上に一役買うことになり
ます。

ここでしか味わえない魅力たく
さんの「なすからブランド」を、
ぜひ、みなさん手に取ってみてく
ださい。また、これらの認証品は、
市ホームページでも紹介していま
す。

今度も、魅力ある市の特産品を
認証することになっていますのでお
楽しみに。

■問合 商工観光課商工振興グ
ループ ☎0287-183-1115



今回なすからブランド
に認証された8品目

地域資源を生かし人口減少に歯止めを

第2期 那須烏山市 まち・ひと・しごと創生総合戦略

近年、急速な人口減少や少子高齢化が全国的に大きな問題となつています。本市においても、人口減少の深刻な状況と今後の対応策について市民と意識共有し、長期的かつ総合的な視点から有効な施策を実施するため、平成27年度に「那須烏山市人口ビジョン」（以下「人口ビジョン」）、「那須烏山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下「総合戦略」）を策定し、各種施策に取り組んできました。

しかし、本市の人口は、令和元年10月1日現在で2万5144人（毎月人口推計）と、平成27年の国勢調査以降、4年間で約1900人減少するなど、人口減少に歯止めがかからない状況にあります。

このため、先の総合戦略の取り組みの成果や課題を分析したうえで、引き続き地方創生の充実・深化を図っていくため、『第2期総合戦略』を策定しました。

また、人口ビジョンについても、最新の国勢調査結果や近年の人口動態などを踏まえて改訂し、「第2期人口ビジョン」を策定しました。

第2期人口ビジョン

人口減と高齢化を予測

本市の人口は、合併時（平成17年）の3万1152人以降、減少が続いており、平成27年の国勢調査では、2万7047人となっています。

平成30年に国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」）が公表した推計

によると、令和17年には、2万人を割り込み、令和42年には、1万人以下になると予想されています。また、年齢3区分別の人口では、生産年齢人口（15～64歳）と年少人口（0～14歳）が年々減少する一方、老年人口（65歳以上）は令和17年に生産年齢人口を上回り、一層の高齢化が予想されています。（表1）

自然減・社会減が顕著

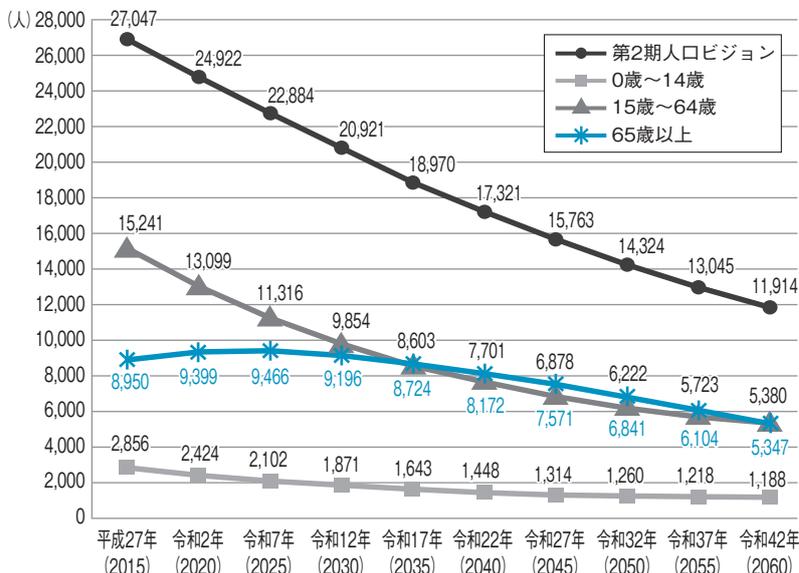
本市の人口動態を見ると、自然増減（出生・死亡）は、年間の死亡者数が400人前後で推移している一方、出生数は平成29年以降130人台と、自然減の状態が続いています。この要因として若年女性の減少や未婚率の高さ（25歳～39歳の未婚率が約50%）が考えられます。

社会増減（転入・転出）では、近年、年間約200人前後の転出超過となっています。特に、15歳から24歳は県外へ、25歳から34歳は県内への転出が顕著であり、進学や就職、結婚などを機に転出しているものと考えられます。転出先は、東京をはじめとした首都圏や県内の宇都宮市、さくら市、高根沢町が多く、就職や生活の利便性を求める転出しているものと考えられます。

目指すべき将来人口は 令和42年に1万2000人

社人研の推計人口や人口現状分析の結果から、先の人口ビジョン策定時の予想よりも人口減少が加速していることが分かります。このため、実態に即した将来人口推計とするため、人口ビジョンを改訂し、第2期人口ビジョンとすることとします。

（表1）第2期人口ビジョン 年齢3区分別人口の推移



なお、将来の人口規模を設定するためには、「出生に関する仮定」と「移動に関する仮定」を設定する必要があります。このため、合計特殊出生率（※1）が令和12年までに1・50に（従来は1・80）、令和42年までに1・65に（従来

は2・10 向上することとし、人口移動の収束年次を令和17年に設定することとしました。

これにより、将来人口を推計した結果、令和22年に1万7321人、令和42年に1万1914人となることから、本市の目指すべき将来人口を令和22年に1万8000人、令和42年に1万2000人程度を維持することとしました。(改訂前は、令和22年に2万人、令和42年に1万6000人程度)

第2期総合戦略

令和2年度から6年度までの5年を期間とする第2期総合戦略は、国・県の基本方針や市の第1期総合戦略の検証結果などを踏まえ、4つの基本目標を維持しつつ、重点的に取り組む施策を絞り込みました。また、新たな視点として、本市への人の流れを強化する「関係人口」(※2)の創出・拡大に取

り進むほか、新しい時代の流れとなる「Society 5.0」(※3)の実現に向け、未来技術の調査研究に取り組むこととしました。

積極的戦略と調整戦略を展開

人口ビジョンで示した、目指すべき将来人口を維持するためには、人口の自然減対策と社会減対策の両面から積極的な戦略を展開していく必要があります。しかし、高齢化が進む現在の人口構造においては、仮に出生率の向上が図られたとしても一定期間の人口減少は避けられません。

このため、人口動態の増加を図る「積極的戦略」と今後の人口減少や人口構造の変化に対応し、持続可能でコンパクトなまちづくりを形成する「調整戦略」を同時に展開していきます。

人口減少対策は、本市にとって最重要課題です。第2期総合戦略の推進にあたっては、人口減少をめぐる課題や目指すべき将来像を市民と共有し、自助・共助・公助の考え方のもと、それぞれが役割を担い協力し合いながら、市民協働による地方創生に取り組むこととしています。

4つの基本目標を維持

【基本目標1】本市における安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

若年層の人口流出に歯止めをかけるためには、やりがいのある仕事に就くことができ、将来にわたり安心して働

ける環境を確保することが重要です。

本市の豊富な地域資源を生かした産業の振興などにより、魅力ある就業機会の創出に努めます。

戦略1…新たな産業の創出

戦略2…地域産業の支援

【基本目標2】本市への新しいひとの流れをつくる

本市からの転出を抑制するとともに、将来的な移住につながる取り組みの柱として、地域資源を生かした体験型の都市と農村の交流事業を展開し、本市と継続的に多様な形で関わる「関係人口」の創出を図ります。

戦略3…定住・移住の促進

戦略4…関係人口の創出

戦略5…観光の振興

【基本目標3】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

未婚化・晩婚化・晩産化などの進行による年少人口の減少に歯止めをかけ



シモツケコウホネの観察会が地方創生交付金を活用して行われました

るために、若い世代が結婚や出産・子育てに対して抱く希望がかなえられるよう地域全体で応援する意識を持ち、結婚・妊娠・出産・子育てを支えていく環境づくりを進めます。

戦略6…結婚支援

戦略7…妊娠・出産支援

戦略8…子育て環境の充実

【基本目標4】時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

人口減少や高齢化が進む中、市民の誰もが暮らし慣れた場所で将来的に住み続けることができるよう、街なかや中山間地域の特性を踏まえながら、持続可能なまちづくりを進めます。

戦略9…コンパクトシティを基本としたまちづくり

戦略10…特色ある教育の実施

戦略11…地域包括ケアシステムの推進

戦略12…地域防災力の強化

戦略13…未来技術の活用に向けた取り組みの推進

(※1)合計特殊出生率…ひとりの女性が一生に産む子供の人数。

(※2)関係人口…観光で訪れる短期的な交流人口と市に移り住む長期的な定住人口の中間のような位置づけで、市と継続的に多様な形で関わる人々。

(※3)Society 5.0…狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に次ぐ第5の社会のことで、IoT(様々なものがインターネットとつながること)やAI(人工知能)などの革新的な技術を活用することで、新しい価値やサービスが次々と創出され、人々に豊かさをもたらす社会。

どうなる！市役所

新庁舎整備の場所として神長地区を検討した結果

昨年10月～11月にかけて実施しました住民説明会において、新庁舎整備の場所として神長地区を検討してほしい旨の意見が多く寄せられました。

市では、それを受けまして市職員によるプロジェクトチームにおいて、庁舎整備基本構想の素案で示している中央公園と神長地区（消防署周辺）における比較検討を行いましたので、その検討した結果をお知らせします。

評価項目及び評価内容に基づく比較検討の結果は下表のとおりです。

評価項目及び評価内容に基づく優れた点や劣る点などについて

【①まちづくりの方向性との整合】市の総合計画、土地利用計画、都市計画マスタープラン等における立地場所の整合性を評価しました。以下は、市職員プロジェクトチームにおける意見等の要約、抜粋などになります。

●中央公園 ・総合計画基本構想（平成20年3月策定）や第2次総合計画基本構想（平成30年3月策定）は、議会の議決を得て策定された計画であり、都市活動拠点エリアである烏山市街地に庁舎を整備することは、まちづくりの方向性として

各種の計画に沿ったものである。
・市が目指すべき公共施設、学校、商業施設といった都市機能を集約したコンパクトシティの形成につながるものである。

●神長地区 ・神長に移転することにより、中心市街地の空洞化等が進行することが懸念されるとともに、コンパクトシティの方針に逆行し、各種計画から外れた将来像を描くことになる。

【②都市基盤整備】インフラ（上下水道、道路、電気、通信回線など）の整備状況について評価しました。

●中央公園 ・十分なインフラが整備されている。
・既存の道路の幅員が狭いため、新たなアクセス道路（幅員9m以上）の整備が必要である。用地取得、整備等に時間と経費を要する。

表 評価項目及び評価内容に基づく比較検討の結果

項目	評価項目	評価内容	評価結果	
			中央公園	神長地区
まちづくり	①まちづくりの方向性との整合	総合計画、土地利用計画及び都市計画マスタープランとの整合	8.8	4.1
	②都市基盤整備	インフラ（上下水道、道路、電気、通信回線）の整備状況	7.5	6.0
	③都市機能の集積	他の官公署、金融機関、商業施設との近接性（中心市街地の活性化）	8.7	4.4
利便性	④道路交通の事情	公共交通、道路へのアクセス	6.9	5.3
安全性	⑤災害対策本部機能	建物耐震性の状況（敷地地盤）	6.4	6.9
	⑥防災拠点としての安全性	土砂災害、浸水想定区域、避難スペース	6.7	6.0
実現性	⑦土地利用上の規制	都市計画法、文化財保護法等との適合性	7.2	5.7
	⑧事業進捗の容易さ	用地の取得等（市有地の活用又は用地買収）	7.2	5.3
合計点			59.4	43.7



上：庁舎整備基本構想素案で示した中央公園
下：新たに検討を加えた神長地区の那須烏山消防署周辺

※評価項目を5段階(10点:良い、8点:まあ良い、6点:ふつう、4点:あまり良くない、2点:良くない)で評価し、評価者15人の平均値を算出しました。
※新築による庁舎整備の検討のため、「施設の機能集約性」と「整備費用の多寡」の評価項目は除きました。

●神長地区 ・ 公共下水道が整備されていないため、下水については浄化槽を設置して処理する必要がある。

・ 新たなアクセス道路(幅員9m以上)の整備が必要である。用地取得、整備等に時間と経費を要する。

【③都市機能の集積】他の官公署、金融機関、商業施設との近接性(中心市街地の活性化)について評価しました。

●中央公園 ・ 県南那須庁舎、那須烏山警察署、ハローワーク、那須南病院、金融機関、商業施設と比較的近距離にある。

・ 中心市街地の活性化にどれだけの効果が見込めるのか、客観的な検証が必要である。

●神長地区 ・ 那須烏山消防署と近距離にある。

・ 他の官公署、金融機関、商業施設と距離が離れており、都市機能が集積しているとはいえない。庁舎を整備して新たな都市機能が集積されることは現実的に難しい。

【④道路交通の事情】公共交通機関や道路へのアクセス状況について評価しました。

●中央公園 ・ 最寄りの駅としてJR烏山線の烏山駅がある。JR烏山駅からは徒歩、コミュニティバス、タクシーを利用することができる。

・ 烏山市街地には県道10号線や国道294号が通っているが、既存の道路の幅員が狭いため、中央公園へのアクセスが良いとはいえない。

●神長地区 ・ 市の重心になる。

近くに県道10号線や県道25号線が交差する地点があり、アクセスしやすい。

・ 最寄りの駅としてJR烏山線の滝駅があるが、距離があり、徒歩による来庁は難しい。また、バスやタクシーなどの公共交通機関がない。



市民生活に欠かせない行政機能を十分に果たすため選んで通れない庁舎問題

【⑤災害対策本部機能】敷地地盤の状況について評価しました。

●中央公園 ・ 付近における地質調査の結果、問題ない数値が確認できるが、近傍での実績だけでは判断が難しい。

●神長地区 ・ 付近における地質調査の結果、問題ない数値が確認できるが、近傍での実績であり、判断が難しい。中央公園付近よりは神長地区における近傍の数値の方が、地盤が強い結果となっている。

【⑥防災拠点としての安全性】土砂災害、浸水想定、避難スペースなどの観点から評価しました。

●中央公園 ・ 東側の急傾斜地については、法面保護の対策が講じられており、特に問題ない。また、那珂川の浸水想定区域に該当しない。

・ 東側の急傾斜地の法面保護の対策が講じられているが、やはり不安である。

●神長地区 ・ 用地を取得することになるが、避難スペースは確保できるものと思われる。

・ 防災重点ため池(古堂ため、沢口ため、三ツ堂ため)が決壊した場合の浸水想定区域に該当する恐れがある。

【⑦土地利用上の規制】都市計画法、文化財保護法、農業振興地域の整備に関する法律などの個別法との

適合性について評価しました。

●中央公園 ・ 文化財保護法に基づく文化財の包蔵地(文化財が埋蔵されている土地)になっていない。都市計画法に基づく都市計画区域であり、土地の区画形質を伴う開発事業に該当する。建物の高さ制限がある。

・ 東側の急傾斜地があるため、定められた行為について、知事の許可が必要になる。

●神長地区 ・ 都市計画法に基づく都市計画区域であり、土地の区画形質を伴う開発事業に該当する。具体的な場所にもよるが、周囲に住宅などが無い場合は、建物の規模や高さの制限がない可能性がある。

・ 文化財の包蔵地や農業振興地域の整備に関する法律に基づく農振農用地になる可能性がある。

【⑧事業進捗の容易さ】市有地の活用や用地買収などについて評価しました。

●中央公園 ・ 中央公園の大半が市有地であり、事業用地として活用するため、事業が進捗しやすい。進入路等のアクセス道路を整備するため、用地買収が必要である。

・ 既存の公共施設などの解体、高低差のある土地の整地が必要である。

●神長地区 ・ 市街地より土地の

価格が安価である。具体的な場所にもよるが、比較的用地を取得しやすいと思われる。

・ 進入路などのアクセス道路を整備するため、用地買収などが伴う。具体的な場所にもよるが、埋蔵文化財の確認、農振農用地の除外などがあり、一定期間を要する。

中央公園と神長地区(消防署周辺)における比較検討の結果

庁舎整備基本構想の素案で示しました評価項目及び評価内容に基づき、昨年10月～11月にかけて実施しました住民説明会において出された庁舎整備の場所として「中央公園」と「神長地区」について評価しました。前段で紹介しましたように、それぞれの場所において、優れた点、劣る点などがありました。

市では、中心市街地の空洞化の抑制、まちづくりの方向性や実現可能性、老朽化した公共施設の機能の集約化、複合化をあわせて図るため、小さくても機能的な市街地の形成を図るコンパクトシティの実現を目指して「中央公園」にまちづくりの拠点施設となる庁舎を整備していきたいと思えます。

総合政策課秘書政策グループ
☎0287-831112

市のキャッチフレーズ決定！

『五感で楽しむ那須烏山』

市のキャッチフレーズが「五感で楽しむ那須烏山」に決定し、3月26日(日)の定例記者会見で発表されました。

キャッチフレーズは、昨年11月1日(金)から29日(金)にかけて募集を行いました。応募があった79点の作品を審査した結果、烏山高校3年の八巻朋花さん(天田原市)の作品を最優秀賞とし、市をPRする



川俣市長から賞状を受ける八巻さん(右)

キャッチフレーズに決定しました。

次点となる優秀賞には、二宮隆さん(南一丁目)の「～あなたの原風景に逢えるまち～那須烏山」と澤村尚紀さん(小倉)の「あっちからこっちから なすから」が選ばれました。

記者会見で川俣純子市長から賞状を手渡された八巻さんは、「烏山高校に3年間通学し、烏山学に取り組むなかで体験した山あげ祭

や、おいしい食べ物、豊かな自然、歴史、文化など、五感で楽しむことができる市だと感じた。他県にも名前がどろくまちになつてほしい」と話していました。

市では、今後、キャッチフレーズが入ったエコバッグを作成するほか、チラシやパンフレット、文書に掲載するなど効果的な情報発信に役立てていくことにしています。

JR鴻野山駅前に菜の花鮮やか

3月から4月にかけて、JR烏山線の鴻野山駅前に一面の菜の花畑が現れ、乗客や沿道の人々の目を楽しませています。花畑は、近くに住む菊池正道さん(鴻野山)が、駅前の耕作放棄地を有効活用しよう

きたものです。花が見頃を迎えるのと、一面の黄色いじゅうたんに蓄電池駆動電車「アキム」のグリーンの車体色が映え、撮影に訪れる写真愛好家も少なくありませんでした。「こんな時期なので、少しでもみんなの気持ち華やげば」と薄井さん。来年も花を咲かせたいので、見に来て欲しいと話していました。

ピカピカの1年生！

入園式 & 入園式



色鮮やかな菜の花畑の隣を走るJR烏山線。多くの乗客の目を楽しませました

JAなす南 小学校へ 学習教材を寄贈



川俣市長と田代教育長に学習教材とランチオンマットを手渡す荒井組合長ら

JAなす南(荒井節組合長)では、市内5つの小学校などに学習教材やランチオンマットを寄贈しました。4月6日(月)には、市役所烏山庁舎で贈呈式が行われ、川俣純子市長と田代和義教育長に寄贈品が手渡されました。

この事業は、平成9年から続いているもので、新入生に「ランチオンマット」が、3年生に「とちぎの農業」、5年生に「農業とわたしたちのくらし」の教材が贈られています。

荒井組合長は、「ランチオンマットや教材本を使って自分の住んでいる地域の農業を知ること、食の大切さや地域農業への関心を深めてほしい」と話していました。



4月に入り、市内の小・中学校で入学式が行われました。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、マスクを着用したり、規模を縮小したりしての式となりましたが、9日(日)には、中学校2校で179人、10日(金)には、小学校5校で175人の新入生たちが元気いっぱい在校門をくぐりました。また、幼稚園や保育園でも入園式が行われましたので写真で紹介いたします。



南那須中学校



にここ保育園



鳥山聖マリア幼稚園



鳥山保育園



鳥山小学校



すくすく保育園



鳥山中学校



荒川小学校

那須鳥山ジオパーク構想だより 36

山の中に存在する不思議な洞窟・下境マンガン鉱跡

殺生石の民話で有名な解石神社付近、下境の山中に奇妙な洞窟が存在します。この洞窟の正体は、戦前に掘られたマンガン鉱の試掘跡です。

マンガンとは、鉄・銅などの合金や乾電池、化学薬品などに利用される希少な鉱物の一種です。赤みを帯びた灰色で、光沢のある特徴的な見た目をしています。下境地区には戦前から穴

「見どころ紹介」

がいくつも掘られ、マンガンの試掘が行われていました。戦時中は輸入に制限があり、マンガンなどが入手できなかったため、本市を含め、全国で試掘されていたそうです。

そんなマンガン鉱跡ですが、2月にフジテレビのバラエティ番組「何だコレ!?ミステリー」内の、全国のミステリーを解決するコーナーに登場した旬なジオサイトでもあります。日本の歴史が垣間見えるジオサイトの1つです。



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★

<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

2020.4.1現在
()対前月比

人口 24,873(-88)

男 12,384 女 12,489

出生 4 死亡 49

転入 96 転出 138

世帯数 9,308

市の人口

※平成27年国勢調査を基に集計した統計人口です。

★一般図書★

- 『「新型コロナ恐慌」後の世界』 渡邊 哲也
『会社のきれいなやめ方』 弁護士による退職代行サービス研究会
『2品おかずで塩分一日6g生活』 女子栄養大学栄養クリニック
『吉田豪の巨匠ハンター』 吉田 豪
『毒親』 中野 信子
『散歩が楽しくなる空の手紙』 森田 正光
『画家とモデル』 中野 京子
『死学のすすめ』 曾野 綾子
『運命の人を見つけたら』 岡本 貴也
『怖い患者』 久坂部 羊
『コンビニたそがれ堂 花時計』 村山 早紀
『新理系の人々』 よしたに

★児童図書★

- 『浅井長政』 加来 耕三
『ちびまる子ちゃんのラクラク勉強法』 さくら ももこ
『ホントに食べる？世界をすくう虫のすべて』 内山 昭一
『目で見るSDGs時代の環境問題』 ジェス フレンチ
『オランウータンに会いたい』 久世 濃子
『火も包丁も使わない！安心・安全クッキング！』 寺西 恵里子
『とりかえっこ』 泉 啓子
『えんそくのおばけずかん』 斉藤 洋
『ねずみくんはめいたんてい』 なかえ よしを
『おんなじだあれ？』 しもかわら ゆみ
『ばぱんがパン！』 柴田 ケイコ
『千両みかん』 野村 たかあき

文芸コーナー★

俳句

- 古武者の影ろふ城址花万朶 三森 純子(中央)
幻の聖火ランナー春の雪 柳 つしま(中央)
はつらつと鶯の声日のはじめ 高野 久子(大桶)
廃屋の土間に笑みをりこけし雛 西森 一雄(南大和久)

川柳

- 快晴の毘沙門山に独り立ち 篠崎 酔月 選
梅の花咲いても今年実がならず 荻野目香津(中央)
春半ば過ぎて快晴野良仕事 南 美保子(福岡)
仕舞湯に心も温み外は春 萩原 宣子(中央)
杉山幸栄子(八ヶ代)

短歌

- 桜咲き満開なれど人影は見られずコロナの終 樋口 節子 選
息願う 安藤 伯麗(旭)
澄み渡る青空に舞う桜吹雪花のじゅうたん惜 川手 トヨ(金井)
しみつつ踏む 水上キヨ子(志鳥)
寒風に幹は古りてもなお挑み咲く白梅に声援 川俣登志子(旭)
送る ひもすがら惚けてなるかと新聞の連載バズル
に本気で挑む

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ
(〒321-0692 那須烏山市中央1丁目
1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

安心な暮らしをサポート！

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

- ◇損害保険：自動車・自賠責・火災(地震)
- ◇生命保険：新総合収入保障・新医療・積立
- ◆お問合せ ☎321-0526 那須烏山市田野倉383
TEL:0287-88-9870 FAX:0287-88-0234

足利銀行(南那須)さん後ろ

歩-Ayumi-塾 ☎090-5423-4499(代表者:佐藤 諒)

お母様！コロナ休校での勉強不足が心配ですよね？
その心配おまかせください！

今なら入塾金 0円！新1,2年生は初月の授業料 0円！

☆無料補講を100時間以上実施☆

☆受験生19人 全員合格☆

春らんまん

市内各地に桜のたより

3月下旬から4月上旬にかけて、市内の桜が見頃を迎えました。今年も、全国の約7割で高い気温となるなど、記録的な暖冬で、例年より1〜2週間早い開花となりました。また、各地で菜の花も咲き乱れ、桜との競演も見られました。新型コロナウイルス感染症の影響により、花見客はありませんでしたが、満開の桜の下を散策する人や写真を撮る人の姿が見られました。



①滝水辺公園、②八雲神社、③志島地内、④清水川せせらぎ公園、⑤南那須図書館付近、⑥八溝県民休養公園

特別支援学校ってどんなところ？

〜学校紹介編〜

こんにちは！栃木県立南那須特別支援学校です。

「特別支援学校」とは？

小・中学校と同じように、障がいのある子どもたちが学ぶ学校です。

どんな障がいがあるの？

障がいには、視覚・聴覚・知的・肢体不自由・病弱があります。栃木県には、それぞれの障がいに応じた特別支援学校が計15校設置されており、本校は「知的障害教育校」となっています。

どこにあるの？

藤田地区の富士見台工業団地の入口、緑地運動公園の隣に位置しています。



南那須特別支援学校はどんな学校？

小学部・中学部・高等部の児童・生徒、約150人が学んでいます。本市のほか、さくら市・高根沢町・那珂川町から通学しており、小・中学生は主にスクールバスで、高等部生は電車や徒歩、自転車などで通学しています。

また、地域における「特別支援教育のセンター的機能」を果たす役割も担っており、学校での教育活動のほか、教育相談や学校見学、研修支援やボランティアスクールなどを開催しています。

本校では、個性豊かな子どもたちが、『げんきで なかよく けんめいに』を生活目標として、毎日生き生きと学習活動に取り組んでいます。

次回からは、本校ならではの「特色ある活動」を紹介していく予定です。

教頭 稲葉尚幸